



工事請負契約書

注文者.....(以下甲という)と請負者.....
 (以下乙という)は、以下の条項及び別紙記載の工事請負契約約款並びに添付の工事内訳書に基づいて工事請負契約を締結します。

1. 工事内容

工事名 邸 新築 工事

建築場所

仕様 契約書添付の設計図書の通り

工法 FP 工法 階建

延べ面積 m²

工事種別 1. 専用住宅・併用住宅(用途:)・共同住宅 2. 新築・改築・増築・修補 (1,2 該当するものに○印)

2. 工期

工期は、次の通りとします。但し、天候、その他やむを得ない事由により工期を延期するときは、甲・乙協議のうえ決定します。

着工予定日 令和 年 月 日

完成予定日 令和 年 月 日

引渡予定日 令和 年 月 日

(着工予定日については建築確認申請・許可その他の官庁手続きにより変更することがあります。)

3. 引渡

本物件の引渡しは、工事請負代金の完済と同時に乙の定めた書面をもって行うものとします。

4. 工事請負代金

工事請負代金	金	円也
消費税	金	円也
合計	金	円也

5. 工事請負代金の支払方法

甲は本契約による工事請負代金を次の通り乙へ支払うものとします。

	支払割合	工事請負代金額(円)	支払内訳		支払予定日
			自己資金(円)	融資金(円)	
契約時(申込金含む)	10%				年 月 日
基礎着工時	20%				年 月 日
上棟時	30%				年 月 日
木工事完了時	30%				年 月 日
竣工時(お引渡時)	10%				年 月 日
支払合計金額	100%				

6. 工事請負代金の有効着工期限

本契約の工事請負代金による有効着工期限は、令和 年 月 日までとします。

尚、甲の事由により着工期限を超える場合は、その時点で甲・乙協議のうえ再契約を行うものとします。

7. その他

本工事請負金額に変更が生じた場合には、工事完成引渡時に工事代金及び消費税を精算し支払うものとします。

この契約の証として本書1通を作成し、甲及び乙署(記)名押印のうえ、甲が原本乙がその写しをそれぞれ1通を保有するものとします。

契約日 令和 年 月 日

注文者(甲)

住所	
フリガナ	
氏名	印

請負者
(乙)

住所	
氏名	印